

宇治市新型インフルエンザ等対策行動計画(第2版)素案 有識者意見

	意見	回答	ページ
1	・2019年にこの計画があったら、どこまで対応できたかを考えた。やってきたことが書かれている。ワクチンは大変だったが反映されている		
	・対策本部はどこに設置するのか？	・対策本部は、常設にはしていない。必要時会議を実施事務局は、危機管理室と健康づくり推進課が担当	
	・情報が錯綜し、情報過多になった。どんどん情報が色々なところからきた。一本化できるとよい	・情報提供の方法については、情報提供・共有・リスクコミュニケーション準備期に記載済み(P37 2-1(2))	
	・記載されているように訓練などシュミレーションしていくことが大切	・各項目、準備期の対応を徹底する。訓練の内容や実施方法についても検討必要。	
2	・新しい感染症が起こった場合、準備していてもウイルスの特徴がわからない限り対応は難しい	・第3部第2章情報提供・共有・リスクコミュニケーションにおいて、国・府との情報共有について記載済み	
	・情報の在り方(ワクチン含め)が重要	・情報の在り方については、同章で対応	
3	・情報の要約に、AIが使用できないか	・DXの推進について追記	P36_1-4(2)
	・エアロゾルなど感染経路にあわせた感染対策の啓発、換気設備のメンテナンスなども重要 ・手洗い・マスク・咳エチケット・換気、また手洗い習慣の徹底など「普段からする」という書きぶりがあるのもよいのではないか ・気になったらマスクをする習慣化が必要	・感染対策について、具体的に追記	P47_1(1)(2)
4	・根拠のある正しい知識や情報をつかむ必要がある	・第3部第2章情報提供・共有・リスクコミュニケーションにおいて対応	
	・計画の要約した資料がほしい	・概要版を作成予定	
	・平時から、手洗いを可視化できる取組を学校ではどうか	・ご意見を踏まえ、教育部に共有	
5	・支援体制など市民にわかりやすい示し方	・第3部第2章情報提供・共有・リスクコミュニケーションにおいて対応	
	・正しい情報の発信場所を決めてはどうか		
6	・聴覚障害者や視覚障害者への情報共有方法についても明記を	・具体的な情報伝達方法について、地域防災計画と同内容を追記	P36_1-4(2)
	・旅行者や外国人への対応	・公共機関や観光施設等の利用者への感染予防対策について記載済み(P50,54の⑤)	
	・正しい手洗いの啓発 ⇒ 資料編でよいので入れてはどうか	・資料編に今後、正しい手洗い方法について追加	
	・正しく恐れることは、医療者への教育も必要		